

石尾台中プロック

母親委員会だより

平成29年7月1日発行

担当 玉川小学校

早いもので、1学期もあとわずかとなりました。日頃は、母親委員会の活動に対し、ご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、今年度の「石尾台中学校プロック母親委員会」は、4校25名のメンバーで活動を始めました。今年度も講演会、研修会への参加や、他校との情報交換などの活動を予定しています。そして、「母親委員会だより」を通して、皆様に活動報告をしてまいります。

1年間よろしくお願いいいたします。

1学期の主な活動報告

石尾台中学校 福祉講演会 5月2日

中部大学講師矢澤浩成先生をお迎えし『けがの予防と対処法～理学療法士ってどんな仕事？』という演題でご講演頂きました。

理学療法士とは、本来あるべき状態へ体を回復すること、リハビリ運動のプロ、障害のある人の手助けをする仕事として学びました。

けがの多くは予防することが可能で体を動かした後などのストレッチ運動の大切さを学びました。

スポーツ現場においてのウォーミングアップからクールダウンの必要性、時間がなくても運動した後から就寝までにストレッチ運動をすることで、けがから体を守ることができるということでした。

日頃からけがのない健康な体になるためストレッチ運動を心掛けてみてはいかがでしょうか？



石尾台中プロック母親委員会 研修事業 5月 24 日



今回の研修事業は石尾台中学校の中山校長先生をお招きし、『最近の石中生の様子と情報交換会』を行いました。

例年2学期より不登校の生徒が増えるとのことで、どうしたら生徒が毎日楽しく学校に通えるかという点よりお話をありました。親や先生の支えもあるが友達の支えが大きいとの事から石尾台中の今年のテーマ

『笑顔』を決め、‘石中タイム’というものを設け、まずは横との繋がり、友達との繋がりを広め深めていこうとアドジャントトークというものをしているとの事でした。アドジャントトークとはいくつかの項目があり、それについてグループで1人ずつ順番に話し、みんながうなづくだけというもので、誰でもでき、その内容から話題ができ会話が増え友達が増えていくようにというものでした。

その他、『勉強させるのに褒美で釣るのは効果があるのかないのか?』

『どんな褒美ならよいのか?』

『褒めて育てるのは大切だが何を褒めるか?』

などたくさんのお話をユーモアを交えながらしていただき、楽しい一時を過ごすことができました。

今後の活動予定

10月16日 石中プロック研修事業（ブリザードフラワー作り）

12月 2日 市P連 第2回母親委員会運営委員会

1月18日 春日井市PTA研究発表会 講演会

2月 9日 市P連 第3回母親委員会運営委員会

2月 14日 第2回石中プロック母親委員会

3月 1日 石中プロック母親委員だより発行